

TEP-CUP (東京都高等学校英語プレゼンテーションコンテスト) 実施要項細目

本コンテストの実施要項及び本実施要項細目に含まれていない情報は、次のサイトに随時掲載しますので、トップページの「お知らせ」を確認して下さるようお願いいたします。

Tokyo English Channel (以下、「TEC」とする。)

URL : <https://www.tec.metro.tokyo.lg.jp/>

1 予選

(1) 応募方法

希望する生徒が、ウェブ上の応募フォーム (URL) に以下の情報を入力します。

URL については、後日、TEC のウェブページにて発表します。

ア プレゼンテーションのタイトル (英語による。和訳は不要です。)

イ 所属する学校名

ウ 窓口となる教員の情報

- ・ 氏名 (漢字・カナ)
- ・ 連絡先 (電子メールアドレス)
- ・ 所属校の電話番号

エ 参加生徒全員の氏名 (漢字・カナ・アルファベット)

オ 参加生徒全員の学年

カ 参加生徒 (ユニットに複数名がいる場合は代表生徒 1 名) の連絡先 (電話番号)

キ 参加生徒 (ユニットに複数名がいる場合は代表生徒 1 名) の連絡先 (電子メールアドレス)

ク その他確認事項 (著作権や肖像権の確認、校長が応募することを把握していること等)

(2) 提出する電子データ

ア 動画ファイル

(ア) 形式

英語による 5 分以上 8 分以内のプレゼンテーション動画 (MP4 形式)

(イ) 撮影の決まり

- ・ 参加生徒 (ユニット) と投影しているスクリーンが全て画面に収まるように、離れた場所にスマートフォンやカメラ等を設置して撮影してください。話す内容や投影資料に加え、身振りや表情などの表現上の工夫も、審査の対象となります。
- ・ 解析度は HD 1280×720px 以上であることが望ましいです。画像が鮮明でないと TEP-CUP 運営事務局が判断した場合には、動画の再提出をお願いする可

能性があります。

- ・ PC 等に内蔵されているカメラを用いて画面を録画したものは、身振りや表情の確認ができない場合があることから、原則として不可とします。

(ウ) 提出方法

後日指定する URL にアクセスし、動画ファイルをアップロードしてください。

※ アップロード等にかかる通信費は、参加者の自己負担となります。

イ スライド資料

(ア) 使用するソフトウェア

Microsoft Power Point 形式

(イ) 提出方法

「ア 動画ファイル (ウ) 提出方法」と同じです。

ウ 実物資料 (示す場合のみ)

(ア) 実物の撮影及び提出

デジタルカメラ又はスマートフォン等で撮影し保存の上、提出してください。

(イ) 提出方法

「ア 動画ファイル (ウ) 提出方法」と同じです。

(3) 受付期間

令和 5 年 10 月 30 日 (月) 16 時から同年 11 月 30 日 (木) 23 時 59 分まで

(4) 予選結果の通知

令和 5 年 12 月下旬に、TEP-CUP 運営事務局からユニットの生徒 (複数名の場合は代表生徒) に電子メールでお知らせする予定です。併せて、都教育委員会から所属校にも連絡します。

また、本選出場に選ばれなかったユニットが、以下 3 (9) 記載の表彰の対象となった場合は、TEP-CUP 運営事務局から当該ユニットの生徒 (複数名の場合は代表生徒) に電子メールでお知らせする予定です。併せて、都教育委員会から所属校にも連絡します。

3 本選

(1) 日時

令和 6 年 3 月 20 日 (水・祝)

※ 実施要項にも記載しています。

※ 集合及び終了時刻は、本選出場ユニットに連絡します。

(2) 提出資料

ア 概要説明書

概要説明書は、次の内容を含む、日本語で書かれたものとします。

(ア) ユニット名、所属校名、参加生徒氏名、プレゼンテーションのテーマ

- (イ) あなたが考える東京の魅力を提案した（それを取り上げた）理由
- (ウ) 想定している聞き手がどのような人か
- (エ) 提案した内容が実現することで、どのような変化が東京にもたらされるのか

イ 補助資料

(3) 提出方法

本選出場ユニットに連絡します。

(4) 提出期限

令和6年2月28日（水）

提出の受付開始日等の詳細は本選出場ユニットに連絡します。

(5) 質疑応答

プレゼンテーションの後、3分程度の質疑応答を行います。

ア 形式

審査委員からユニットに対して英語で質問をします。

イ 回答

- ・ 質問に英語で端的に回答してください。
- ・ ユニットを構成する生徒のうち、誰が回答しても構いません。一人で全ての質問に答えても、複数名で答えても、審査には影響しません。

(6) 演出等の効果

出場するユニットは、主催者があらかじめ設定した舞台演出でプレゼンテーションを行います（発表中は観客席を暗くし、舞台にスポットが当たるようにする予定です。）。

なお、本選実施日前にリハーサルをする時間を確保する予定です。

(7) 各種表彰

審査委員会の審査により、本選に出場した全てのユニットに対し、次のア～オのいずれかの賞を贈呈するほか、その他の一部のユニットに対し、次のカの賞を贈呈する予定です。各賞については、副賞を贈呈します（副賞の例：メダル、賞状、在京大使館訪問等）。

ア 東京都知事賞

イ 東京都教育長賞

ウ 審査委員会賞

エ グローバル人材育成部賞

オ 本選参加特別賞

※ 本選に出場した生徒の投票により最上位となったユニットに対して贈呈します。

カ 奨励賞

※ 本選に進むことができなかったユニットの中から優れたユニットに対して贈呈します。

(8) 審査委員会

ア 審査委員長

吉田 研作 上智大学名誉教授（予定）

イ 審査委員

- ・ 在日米国大使館（予定）
 - ・ オーストラリア キーンズランド州政府 駐日事務所（予定）他、数名
- ※ 後日、氏名等の詳細を発表します。

5 問合せ先

本コンテストについての御質問は、次の連絡先までお知らせください。

東京都教育庁グローバル人材育成部国際交流教育課国際教育事業担当

03（5320）7772

受付時間

平日の午前 10 時から午後 5 時まで